

暮らしを守り 強い日本を

参議院香川県選挙区候補者 **自民党**公認

三宅しんご



【家族構成】いつも応援してくれる母と妻と3人の子どもたち

▽1961年さぬき市に農家の長男として生まれ、夜なべ仕事をする両親の背中を見て育つ。

▽志度小学校(4年生まで**末分校**)、その後、奨学金をもらって高松高校、早稲田大学政治学科を卒業。

▽米コロンビア大留学を経て、東大大学院法学政治学研究科を修了。

▽**日本経済新聞**・編集委員として経済成長関連のコラムを9年間執筆。

▽2013年、参議院議員に。

▽外務大臣政務官、防衛大臣政務官、参議院外交防衛委員長、党環境部会長等を歴任し、国の根幹である**経済と、外交・安全保障**に精通。

▽2024年からは、**国民の暮らし**に重要な政策を審議する参議院財政金融委員長を務める。

三宅しんごが目指す
日本・香川の未来を
ぜひ直接お聞きください。

個人演説会日程は
こちらから



三宅しんご 3つの柱!

公約 と 実績

1 暮らしを守る

- 物価や人件費などの値上がりに、医療や介護、建設など様々な分野での**公定価格**が追いついていないかを**総点検**し、従事者の**暮らしに安心を**(取組み中)
- 生命保険料控除拡大による**手取りアップ**(令和8年度から)

- 参議院財政金融委員長として、働き控えを解消する所得税法見直し
- 【東アジアなどで厳しさを増す安全保障環境】全力で備えるため、防衛大臣政務官として、豪州やNATO諸国などとの連携強化
- 礼文島、南鳥島、硫黄島、北大東島、与那国島など国内40の自衛隊駐屯地・基地を視察、隊員を**心から激励**
- 自衛隊員の処遇、生活環境の改善を実現
- 【**日本の存在感向上**に貢献】外務大臣政務官として、様々な国際会議の場で我が国の立場を訴える
- 参議院外交防衛委員長として、条約や国防に関する法案審議を差配
- 参議院特別委員会メンバーとして、**平和安全法制**の成立に尽力

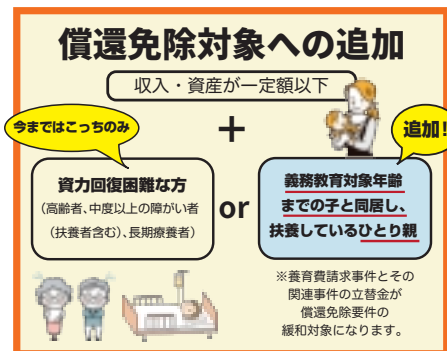


ここに証紙を
貼ってください。



2 ぬくもりのある社会へ

- 困難を抱える方への**公助、共助による支援**を拡大(取組み中)
- 【「憩いの場」作り】 国の助成金獲得で支援(宇多津町、さぬき市など)
- 【困難を抱える家庭を支える】 お供え物などを家庭に届ける「**おてらおやつクラブ**」と、県下の市町との連携を後押し
- 【**ひとり親家庭を支援**】 法律扶助制度を見直し、未払い養育費問題などの解決費用を援助
- コロナ対応に機動性を高めるため、予備費の大幅拡充を提案、実現(10兆円)
- 介護報酬など福祉予算の確保



法律扶助を見直し、ひとり親家庭への支援拡充を実現
(出典:法テラス資料より一部抜粋)

3 稼ぐ力を取り戻す

働き手 応援

- 【過剰な労働ルールの見直し】 成長を目指し、健康でもっと働きたい人がより稼げる「**柔軟な働き方**」を導入(取組み中)
- 【**職人育成塾**】(塩江町)創設を後押し「**匠の学舎**」(琴平町)を応援



産業 支援

- 【地方の足である**自動車**】 令和8年度税制改正で**減税**へ(取組み中)
- 【新しい「**ペロブスカイト型**」太陽光発電システムの普及を推進】 温暖化対策と他国に依存しない新産業の育成を両立へ
- 【物流効率化】 **大型フェリー**が着岸できるよう高松港朝日地区のインフラ整備(事業規模約127億円)
- 【**バッテリー**産業の育成】 脱炭素を目指しながら経済成長するため、1兆円規模の助成(香川県には約70億円)
- 【造船業の支援】 中韓との競争が激化しており、特別償却制度を大幅拡充



観光 振興

- 富裕層を呼び込むため、**超大型ヨットの係留地(高松港)の整備を提案・実現**。様々な分野で高付加価値化をさらに推進
- 【航空自衛隊**ブルーインパルス**】 香川県での展示飛行を実現
- 瀬戸の素晴らしい景色を付加価値に取り入れた「**時の納屋**」(さぬき市)の整備支援

我が国は人権が守られる民主主義の国。
そこで、平和に豊かに暮らせることが大事です。
また、ぬくもりある社会でなければなりません。
そのためには強い経済が必要です。
誇りある「**凛とした日本**」のために。

